

報告

安佐医学会奨励賞受賞

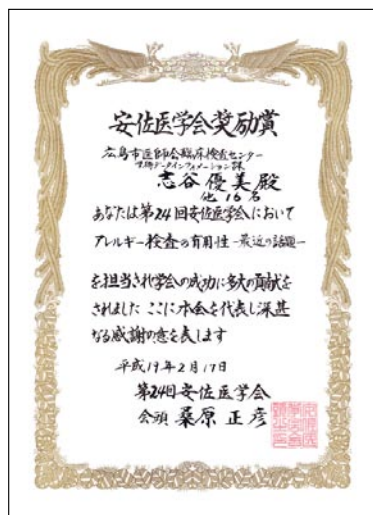
昨年11月19日(日)に安佐医師会館で開催された第24回安佐医学会において、当検査センター学術データインフォメーション課の志谷優美が「アレルギー検査の有用性 ～最近の話題～」と題して研究発表をいたしました。その研究が優秀なものと認められ、この度安佐医学会奨励賞をいただくことができました。

安佐医学会発表までの経緯

当検査センターでは、平成17(2005)年7月、会員サービスを常に向上させることを目的に学術データインフォメーション課(以下、学術D.I.課)を新設しました。学術D.I.課には毎日医療機関様から検査内容などのお問合せが数多く寄せられてきます。その中でも「感染症」「アレルギー」についてのお問合せが多く、また、現在医療機関様向けに実施している勉強会(＝出前勉強会)でご要望が多いのもやはり「感染症」「アレルギー」関連内容です。

そこで昨年、アレルギー勉強会の資料作成にあたり、安佐医師会血液追跡調査委員会保有の学童検診の血液検査データを参考にさせていただくことにしました。これは、アレルギー検査の必要性や最近のアレルギー疾患の動向などを医療従事者の方々に身近に感じていただけたと考えたからです。

安佐医師会様から快諾をいただいた後、アレルギー専門医である有田昌彦先生のご指導の下、アレルギー勉強会資料を作成していきました。そして、出来上がった資料について安佐医師会血液追跡調査委員会の先生方からご意見をちょうだいした後、勉強会資料が完成いたしました。さらに、桑原正彦会長のご厚意で、第24回安佐医学会において研究発表もさせていただくことができた次第であります。



桑原正彦会長(右)から表彰を受ける志谷

■第24回安佐医学会

演題:「アレルギー検査の有用性
～最近の話題～」

発表: 志谷優美

共同: 濱川以行、藤本誠、三宅孝江、
中村賢作、牛尾剛士、長崎孝
太郎(以上、広島市医師会臨
床検査センター)、有田昌彦
(あきた小児科アレルギー科ク
リニック院長)

協力: 桑原正彦、堀江正憲、伊藤仁、
平田ひろ子、近藤治康、藤井和
夫、浅岡克司、中川隆、松原秀
樹(以上、安佐医師会 血液追
跡調査委員会) ※敬称略